

新医学系指针对応「情報公開文書」改訂フォーム

研究協力のお願い

昭和大学病院、昭和大学藤が丘病院、昭和大学横浜市北部病院、昭和大学病院附属烏山病院、昭和大学江東豊洲病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

昭和大学口腔ケアセンターにおける口腔ケア介入患者に関する臨床統計－2017年4月から2018年3月までの実態－
<p>1. 研究の対象および研究対象期間</p> <p>2017年4月1日から2018年3月31日に昭和大学口腔ケアセンターによる介入を受けられた患者さん</p>
<p>2. 研究目的・方法</p> <p>本学では2008年より昭和大学口腔ケアセンターを設立し附属病院すべてにおいて入院患者に対する口腔ケアを行っています。本研究では、2017年4月～2018年3月までの過去1年間に、口腔ケアセンター回診にて介入した入院患者の、原疾患、年齢、性別、主訴、居住地域、口腔内状態等について後ろ向きに比較、検討を行います。本研究は学術研究で、本学附属病院にて口腔ケアセンターによる介入を受けられた患者さんの診療録から情報を抽出します。患者情報は病院内の診療録管理室および歯科室にて「9. 診療録等の調査項目」に記載した情報を取得いたします。取得した情報は、本研究者間のみ共有させていただきます。そして、以前の類似研究との比較検討も行います。これらの分析を基に介入した患者の実態を把握し、問題点について検討することにより、効果的な医療支援方法を確立することを目的とします。</p> <p>研究期間</p> <p>医学部人を対象とする研究等に関する倫理委員会承認後、病院長の研究実施許可を得てから</p>
<p>3. 研究に用いる試料・情報の種類</p> <p>2017年4月1日から2018年3月31日に口腔ケアセンターの診療録に記載されている、年齢、性別、生年月日、初診日、居住地区、主訴、既往歴、現病歴、口腔内状態、原疾患名、主たる診療科、処方、栄養評価、血液、尿検査値、バイタル検査値、在院日数、転帰を調査</p>
<p>4. お問い合わせ先</p> <p>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申し出下さい。</p>